

静間小だより

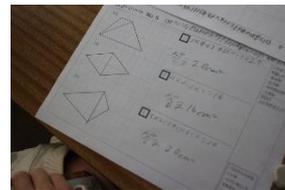
～気づき 考え みんなで創り出すⅡ～ 令和8年 2月号

「気づき 考え みんなで創り出す」②1

～校内授業研究会・奈良県の子どもたちとの交流学習～



1月28日(水)、校内授業研究会を行いました。5年担任の遠藤教諭が授業を公開しました。単元は「四角形や三角形の面積」でした。5年生は、これまで学習した長方形や平行四辺形、三角形の面積の求め方を使って、数種類の四角形(台形やひし形など)の面積を多様な方法で求め、みんなで考えを交流させていきました。この日の学びを通して、「すでに学習した長方形や三角形の面積の求め方を使えば、いろいろな四角形の面積を求めることができること」や「友達と考えを交流することで学びは広がっていくこと」を実感していくことができたと思います。そして、「活用」と「協働」という今求められている学び方の意味や価値を実感していくことができたと思います。



「こんな考え方でやってみよう。」「こんな方法でやってみよう。」という『気づき』から、言葉や図、式を使って『考え』、考えたことを交流することで『多様な方法をみんなで創り出していく』授業でした。



石見銀山学習をしている6年生です。大田市教育委員会石見銀山課のご支援により、この学習の成果を広く発信していく機会を設けていくことができました。それが、奈良県の興東(こうとう)小学校5・6年生との世界遺産交流です。

興東(こうとう)小学校の5・6年生は、「平城京の歴史」や「一つ一つの神社仏閣の特徴や由来」などをテーマとした探究活動の成果を伝えてくれました。我が静間小学校の6年生は、「石見銀山の歴史や魅力」、「石見銀山の関連産業」をテーマとした探究活動の成果を伝えました。

遺産は違えども、この交流の共通の成果・効果がありました。それは、「学びを通して郷土への愛着や理解、誇りが深まっていること」、「我がふるさとの遺産を大切に継承していきたいという相手の思いが、我がふるさとの遺産を大切に継承していきたいという自分の思いに落とし込まれていったこと」です。ただ、相手の学びの様子を知るだけでなく、自分の内面に変化をつけていく交流ができたことをうれしく思いました。

そして、この6年生の交流学習がきっかけとなり、3・4年生も興東小学校の3・4年生と交流学習を行うことになりました。興東小学校3・4年生は、「郷土の祭り」をテーマとした探究活動の成果を、静間小学校の3・4年生は、「ハマナス学



習」の成果を伝えます。5・6年生同様、郷土の伝統や自然を大切に受け継いでいきたいという思いをいっそう強くしていくきっかけとなる時間になると思います。

成果を伝える「相手」が明確になると、子どもの学びの質は高まります。互いの学びの交流により、子どもたちはより深い学びを協働的に創り出していくことができるでしょう。

第3回 統合前交流会



1月28日（水）に3回目の統合前交流会を行いました。この日は、五十猛小・鳥井小・静間小の各学年の子どもたちが集って交流学習をしました。1年（新2年）は「一日入学に向けた話し合い・準備」、2年（新3年）は「静間小児童の『まち探検』の発表会とむかし遊び」、3年（新4年）は「交流活動と地域に関する社会科の授業」、4・5年（新5・6年）は「次年度に向けた委員会活動の組織づくり」を行いました。関係がいっそう深められただけでなく、協働した学びの楽しさを実感したり、次年度に向けたやる気を高めたりすることができた機会になりました。

これまでの交流会を礎として、「新静間小学校をみんなで創り出していける集団」として、子どもたちには成長してほしいと願っています。

PTA 研修会～親学プログラム～



1月21日（水）の授業公開日にPTA研修～親学プログラム～を行いました。テーマは「我が家のルールづくり大作戦！」でした。家庭はくらしの基盤です。家庭が安定していれば、大人もよい社会生活を送ることができます。家庭が安定していれば、子どももよい学びと学校生活を送ることができると思います。この日のPTA研修会は、自分のこれまでの家庭生活を振り返り、今後の家庭生活のあり方を見つけていく貴重な学びの機会となりました。PTA研修会の中で、多くのことに気づき、その気づきをもとに考えたことを、家庭の中で大事にさせていただき、家族みんなで温かく、そして安定感のある家庭を創り出していきたいと願っています。

くらしに生きて働く有意義なPTA研修会～親学プログラム～になりました。研修広報部のみなさん、ありがとうございました。

学校評価



学校評価を受けた改善策協議

PDCAを回していきながら、計画的に学校経営改善に向けた取組を行っていくための一資料として活用していくものが学校評価です。

学校教育重点目標「気づき 考え みんなで創り出す」の実現に向けて、具体的な方針を掲げて日々の授業づくりや学級経営、諸々の教育活動を行ってきました。今後も質を上げながらその取組を進めていくこととなります。保護者の皆様、児童、職員のアンケート結果も参考資料としながら、今年度の学校経営の成果と課題を洗い出し、今後に向けた改善策等を協議しました。次ページに「アンケート結果」、「成果と課題」、「改善策」を載せています。少々読みづらいですが、ご覧ください。今後は、学校運営協議会委員の皆様方からご意見をいただき、「気づき 考え みんなで創り出す」学校統合後の学校経営につなげていきます。

